

みさき

79号

美咲町議会だより

2025年2月10日発行



議会HPへアクセスします



MISAKI_CHO_GIKAI_OFFICIAL
インスタ始めました!



主要内容

- こんなことが決まりました..... ②～③
- 11議員が町政を問う..... ⑦～⑬
- <特集> 議会4年間の軌跡..... ⑬～⑰
- 議会だより4年間のあゆみ..... ⑱～⑲

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

大きく育て美咲の子ども みんなの票がまちを育てる
美咲町HPアドレス <https://www.town.misaki.okayama.jp>

供用開始に向けて増額・追加契約

一般会計補正予算8億3,591万円など43件の議案が議決されました。

公共災害8件を復旧

台風10号による道路災害8件を早急に復旧するための増額補正。
〔現年災害復旧事業 1,850万円〕



多世代交流拠点整備事業の増額補正

行政棟内部レイアウトおよび行政棟エリア外構に変更が生じたため。
〔工事請負費の増額 1億5,775万円〕



指定管理者の指定

公の施設に係る指定管理者の指定について提案があり、全云二致で承認した。

◇美咲町旭子ども第三の居場所

指定管理者の名称…NPO法人

ファミリーリングあゆむ

期間…令和7年4月1日から

令和9年3月31日まで

議員発議

教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げに係る意見書

地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げることなどを求める意見書を日本政府に対して送付した。

請願・要望

教職員定数と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情

岡山県教職員組合
久米・苫田支部

支部長 小川 和之氏

子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが重要であり、全云二致で採択とした。

条例改正

美咲町総合支所設置条例の二部改正
旭地域多世代交流拠点整備による施設移転に伴い、旭総合支所の位置を変更するもの。

美咲町児童館条例の二部改正

旭地域多世代交流拠点施設内に児童館機能を有した「子ども第三の居場所」を開設することに伴い、条例の一部を改正。

美咲町三保公民館・西幸公民館設置条例の二部改正

題名を美咲町会館設置条例に変更し、三保公民館を「三保ふれあい館」に、西幸公民館を「加美南ふれあいセンター」に改める。

美咲町旭文化会館条例を廃止

旭文化会館の理念および機能を旭地域多世代交流拠点施設に移行するため。

美咲町ふれあい亀太郎ロビー設置及び管理に関する条例及び美咲町地域活性化センターの設置及び管理に関する条例を廃止

老朽化および施設本来の役割を終えたため。

美咲町福祉事務所設置条例を廃止
福祉行政の専門的充実を図ることを目的として、社会福祉法の規定による事務を岡山県へ移管するため。

多世代交流拠点新年度

令和6年12月2日～12月13日まで定例議会が招集され

12月議会

でこんなことが
決まりました

三保・西幸会館整備事業の増額

原材料や諸経費の高騰およびアスベストを含む解体などにより増額補正。

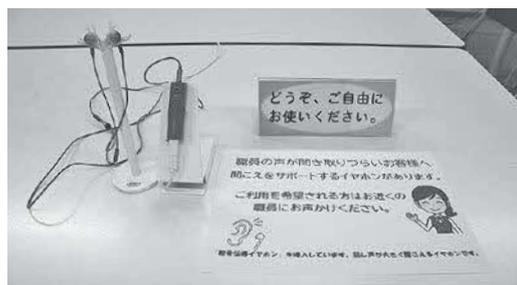
〔工事請負費の増額 9,004万円〕



耳が聞こえづらい来庁者の人に

軟骨伝導イヤホン1台を役場本庁舎1階長寿しあわせ課窓口にて試験的に設置。

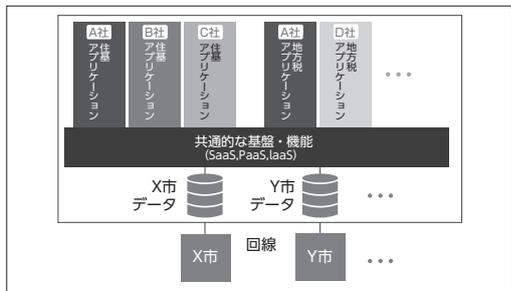
〔軟骨伝導イヤホン 3万円〕



ガバメントクラウド接続サービス環境構築

行政機関の業務システムを集約・標準化して利用するサービス。

〔情報化推進事業 263万円〕



【出典】総務省 地方公共団体のガバメントクラウド利用に関する検討状況

旭地域多世代交流拠点整備事業の増額補正

図書館書庫の整備に伴うフェンス・進入路・外構などに変更が生じたため。

〔工事請負費などの増額 5,345万円〕



契約

◎各種契約について提案があり、審議の結果承認した。

〔工事請負契約〕

◇旧大坪和小学校解体撤去工事
(有)岡田産業(美咲町)
5,470万円(税込)

〔工事請負契約の変更〕

◇美咲町多世代交流拠点整備事業
設計・施工業務工事
ライフデザインカバヤ・丹羽建築設計事務所共同企業体(岡山市)
〔変更後契約金額〕
22億3,997万円(税込)

◇美咲町多世代交流拠点整備事業
美咲町消防団消防機庫新築工事
(株)月の輪建設工業(美咲町)
〔変更後契約金額〕
1億2,657万円(税込)

〔財産の取得〕

◇美咲町多世代交流拠点整備事業
美咲町総合備品庫耐火金庫取得
日笠商事(津山市)
1,265万円(税込)

◇美咲町多世代交流拠点整備事業
行政棟什器備品取得
日笠商事(津山市)
7,150万円(税込)

◇美咲町旭地域多世代交流拠点整備事業
旭地域多世代交流拠点施設什器備品取得
株)アサクラドウ(津山市)
1,727万円(税込)

定例会の報告

委員会の報告

臨時議会

町政を問う一般質問

その他・報告

美咲町議会
4年間の軌跡

美咲町議会
4年間のあゆみ

委員会 の活動

総務・産業常任委員会からの報告

総務・産業常任委員会は、総務課、理財課、地域みらい課、くらし安全課、税務課、上下水道課、産業観光課、建設課、みさき共創室、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／山本宏治 副委員長／延原正憲 委員／中西伶王、矢吹一郎、山本 資、松田英二、松島 啓の7人で審査しています。

【総務課】 職員給与の条例等一部改正

問 条例の一部改正とは具体的にどのような内容か。

答 民間給与との格差を解消するため、給与月額2.76%、期末・勤勉手当0.10月分を引上げる。

【理財課】 備品の無償譲渡

問 役目を終えた施設の備品はどのように処分するのか。

答 柵原中学校・西小学校の備品は、12月22日地元自治会に無償譲渡を行う予定。

【地域みらい課】 設置条例の廃止

問 ふれあい亀太郎ロビー・地域活性化センターのその後は。

答 ふれあい亀太郎ロビー・地域活性化センターは解体する予定。



12月10日、総務産業常任委員会では、農地災害復旧事業の現地確認を行った。

【くらし安全課】 ガバメントクラウド接続サービス

問 新規事業であるガバメントクラウドサービスの内容は。

答 自治体システムの標準化に伴い、県のクラウドサービスを利用する。

【建設課】 災害復旧の事業費

問 災害復旧事業の増額補正額はいくらか。

答 農地・公共施設を復旧するための増額補正2,620万円を計上している。

【産業観光課】 産地づくり総合対策事業

問 ぶどう産地づくり総合対策事業277万5,000円の減額の理由は。

答 就農者を支援するため単独町費で予算を取っていたが今年度の就農者がいなかったため。

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民生活課、長寿しあわせ課、健康推進課、こども笑顔課、福祉事務所、教育総務課、生涯学習課、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／形井 圓 副委員長／小林達夫 委員／則吉洋介、三船博之、板垣正寿、藤井智江、左居喜次の7人で審査しています。

【住民生活課】 三保・西幸会館名称変更

問 三保公民館・西幸公民館の名称変更の理由は。

答 広い地域で使用するため、三保ふれあい館・加美南ふれあいセンターに改める。

【長寿しあわせ課】 配食事業の増額

問 配食事業費が増額となっているのはなぜか。

答 長く住み慣れた家で在宅生活を過ごしていただくため配食事業を強化する。

【健康推進課】 西川診療所の指定管理

問 西川診療所の管理契約が1年になっているのはなぜか。

答 診察人数によって金額の変動があるため一年契約にしている。



(西幸地内)

12月5日、民生教育常任委員会では、建設中の三保ふれあい館、加美南ふれあいセンターの現地調査を行い、工事の変更箇所、進捗状況を確認した。

【こども笑顔課】 旭子ども第三の居場所

問 子ども第三の居場所の管理は全てNPOに任せるのか。

答 全て任せるのではなく、3年間をかけて見定めていく。

【福祉事務所】 美咲町福祉事務所の廃止

問 福祉事務所を廃止して、事務はどうなるのか。

答 決定・給付は県に移管し、申請・相談は従来通り町でも行う。

【生涯学習課】 各地域の図書館

問 図書館を本館・支館とした理由は。

答 町全体の図書館業務の事務を一本化するため。

老朽化した施設の除却・解体を行う

11月臨時議会
でこんなことが
決まりました

11月1日に臨時議会が招集され、一般会計補正予算3億5,965万円など5議案が議決されました。今回は美咲町子ども第三の居場所設置及び管理に関する条例の新設、新たな工事請負契約および、工事請負契約の変更などが主なものとなっています。

工事請負契約の変更

令和7年3月の完成を目指し、旭地域多世代交流拠点の整備工事が進行中であるが、現在の建築基準法に準じて設計を変更する。

〔旭地域多世代交流拠点整備事業費
増額1億6,683万円〕



水利施設の更新工事

周佐地区、農業用用水施設更新整備工事として、吉井川から取水するための集水管設置工事を行う。

〔水利施設等保全高度化事業
契約金額5,020万円〕



多世代交流拠点関連施設集約化事業

旭地域、中央地域、多世代交流拠点新設に伴い、目的を終えた施設の除却・解体工事を行う。

〔多世代交流拠点関連施設集約化事業
1億6,440万円〕



コミュニティセンター整備事業

珷和コミュニティ、老朽化したさくら茶屋の改修工事および合併浄化槽設置などの改修工事を行う。

〔コミュニティセンター整備事業費 9,764万円〕



現在、整備中の旭地域多世代交流拠点施設内に子ども第三の居場所を設置するために新たな条例を制定する。

美咲町子ども第三の居場所
設置及び管理に関する条例
の設置

条 例

〈変更後契約金額〉
8億7,160万円(税込)

◇美咲町旭地域多世代交流
拠点整備事業設計・施工
業務工事
株五月工建・株塩飽設計
共同企業体

〔工事請負契約の変更〕
5,020万円(税込)

◇水利施設等保全高度化事業
周佐地区農業用用水施設
更新整備工事(集水管設置)
株下山組(美咲町)

〔工事請負契約〕

契 約

町政を問う

一般質問は町民を代表し、
町長・教育長などに
町の方針や施策を問います。

ページ	議員名	質問内容
8	小林 達夫	◎ 誰でもわかる行政サービスを
8	山本 宏治	◎ どうなる水道事業の将来展望
9	左居 喜次	◎ どう考える持続可能な公共交通
9	延原 正憲	◎ 町道の維持管理強化を ◇ 美作岡山道路の関連事業の早期推進を
10	三船 博之	◎ 公共施設の目的外利用は遺憾である ◇ 委託業務の根本的な見直しを ◇ 各施設の建築書類の保全是 ◇ DX推進の方向性は

ページ	議員名	質問内容
10	藤井 智江	◎ 学園の環境をどう考えるか ◇ 再生エネルギーの推進を ◇ マイナ保険証に支障はないか
11	板垣 正寿	◎ 年1回のオーガニック給食を ◇ 公共施設のオフグリッド化を
11	山本 資	◎ 次期振興計画策定への思いは ◇ 柵原ふれあい鉾山公園内に遊具を
12	矢吹 一郎	◎ 行財政改革の展望は ◇ 外国人移住者を支える対応は
12	中西 伶王	◎ 子どもの遊び場のさらなる充実を ◇ 地域計画の進捗状況および住民の理解は
13	松島 啓	◎ 主権者意識の醸成を

議会だよりには、1問掲載
しています。

各議員の質問については、
誌面のQRもしくは
美咲町YouTubeチャンネルで
確認していただけます。



小林達夫(こばやし たつお)議員

質問 誰でもわかる行政サービスを

答弁 窓口サービスの充実を図る



問 住民が各種手続きを行う際に、受けることのできる福祉サービスを知らない人がいる。

特に高齢の人や障がいのある人に、窓口で申し込み用紙を渡すなどの事務手続きの配慮はできないか。

答 青野町長

役場では、住民が安心して手続きを行い、必要な行政サービスが受けられるよう、分かりやすい相談窓口体制を心がけ取り組んでいる。

地域包括支援センターや社会福祉協議会、民間支援団体との連携を強化し、住民に合わ



せた切れ目のない支援を提供していく事も必要であり、本庁だけでなく旭・柵原総合支所も含めサービスの充実を図る。

また、いつでも問合わせ可能なAIの導入、書かない窓口、電子申請などを導入する予定である。

答 草地福祉事務所長

他の所属に関係する手続きも一元的に行えるよう担当職員を集め、ワンストップ窓口で対応する。

また、電子メモパッドや集音器付きイヤホンでの対応、手話通訳士の派遣など、窓口業務の改善も進めている。

質問 どうなる水道事業の将来展望

答弁 公共の福祉増進に向けて努力する



山本宏治(やまもと こうじ)議員

問

国交省が調査した避難所や拠点病院などに接続している水道施設の耐震化は、岡山県では0.5%と報じられている。本町の水道事業運営は大丈夫なのか。

答 ①水道に関する各地域での不安材料はあるか。②施設の経年劣化による問題点への対応は。③水道使用料金の値上げが考えられるか会計の見通しはどうか。④子育て支援策の水道基本料金助成制度は今後も続けていけるのか。牧野上下水道課長



どうなる水道事業

更新費用が増加している。

②施設の経年劣化による有収率の低下に対してはAIなどの新技術導入を検討していく。③5年度で策定したアセットマネジメント(計画的な資産管理)によると老朽化した施設の改修に必要な工費が100年間で827億円と試算されている。

答 水道料金改定もお願いしながら公共の福祉増進に向けて努力する。須々木こども笑顔課長

④多子世帯への独自支援制度であり、継続したいと考えている。



左居喜次(さこ よしつぐ)議員

質問

どう考える持続可能な公共交通



答弁

まちの交通手段を再構築する

問 高齢化が進む過疎地では、公共交通の重要性が増す中、不足が心配される状況にある。

また、公共交通の不足は当然のことながら、地域経済の活性化を妨げることも懸念される。公共交通は社会全体の福祉と持続可能な発展に不可欠な要素である。これらの問題に対処するために、本町の実情に応じた柔軟な交通サービスの提供や、住民ニーズに合わせた運行計画の見直しが必要と考える。

本町が考える持続可能な公共交通のあり方



柔軟な交通サービスの提供を

問

高齢化が進む過疎地では、公共交通の重要性が増す中、不足が心配される状況にある。

答

青野町長
持続可能な公共交通のあり方とは、「現在の町営バス路線が実情に合っているか」、「本場に必要とする人が黄福タクシーを利用できているか」、「デジタル技術の活用で日常生活が豊かにできないか」という3つの視点を持ち、まちの交通手段を再構築することだと考えている。

を示されたい。

質問

町道の維持管理強化を



答弁

選択と集中で適切に対応する



延原正憲(のぶはら まさのり)議員

問

住民生活の重要なインフラである町道について。

① 町道の地域別現状と管理業務委託の実績は。

② 道路構造物の点検状況は。

③ 改良・改修方針は。

④ 維持管理の取り組み状況は。

答

前田建設課長
① 旧町ごとの実態は別表のとおり。

② 橋梁長寿命化計画やトンネル長寿命化修繕計画を策定し点検を実施している。

③ 事業の必要性・重要性・緊急性・効率性や地域の公平性も踏まえ優先順位を判断して実施している。

④ 日頃の維持管理は、令和3年度からは、旧町ごとの三班体制で業者に年間業務委託している。

中央地域では、利用実態に基づき選択と集中で適切に対応している。

答

赤木旭総合支所長
④ 旭地域では、地元自治会からの要望を受けて、本庁と協議し、優先順位を決めて対応している。

答

牧野柵原総合支所長
④ 柵原地域では、必要箇所が増加傾向にあるが、適切な管理に努めている。

令和5年度町道管理内訳表

地域	町道総延長	道路維持管理作業日数内訳			計
		側溝清掃作業	支障木伐採作業	草刈作業	
中央	424.22km	132.50日	29.25日	70.25日	232.00日
		57.10%	12.60%	30.30%	100.00%
旭	315.34km	222.75日	6.00日	4.25日	233.00日
		95.60%	2.60%	1.80%	100.00%
柵原	286.41km	148.00日	45.50日	45.50日	239.00日
		61.92%	19.04%	19.04%	100.00%
合計	1,025.97km	503.25日	80.75日	120.00日	704.00日
		71.48%	11.47%	17.05%	100.00%



三船博之(みふね ひろゆき)議員

質問 公共施設の目的外利用は遺憾である

質問

答弁 運用のあり方について勉強する

答弁



こりゃあ、おえんぞ

問 従来、中央運動公園では、野球場・多目的広場など制限が設けられ、厳格に施設を利用してきた。

現在では、イベントでの車の乗り入れなど、目的外利用が見受けられるが、適正なのか。

答 平賀生涯学習課長 利用にあたっては、都市公園法に基づき事前に申し込みをいただき審査・許可をしている。

物品販売・募金・宣伝・興行のほか類する行為も、内容を記載し申請すれば目的外利用にはならない。

また、車の乗り入れも原状回復義務により問題ないと考える。

問 関係団体や町民が、施設の目的に沿って、大切に利用してきたからこそ現状が保たれているのである。現在の目的外利用は、施設維持において、言語道断であり怒りを覚える。

答 黒瀬教育長 中央運動公園条例及び規則に準じ、また後援申請や共催申請の有無で許可になったと理解しているが、運用のあり方については勉強していきたい。

例及び規則に準じ、また後援申請や共催申請の有無で許可になったと理解しているが、運用のあり方については勉強していきたい。

質問 学園の環境をどう考えるか

質問

答弁 必要な整備を要望し対応している

答弁



藤井智江(ふじい ともえ)議員

問 ①以前からお願いしている柵原学園の通学路の整備はできたか。

②学校・学園の例えば楽器など、児童生徒が授業や部活動に使う備品は十分整えられているか。

③運動が苦手な生徒のために文化部、例えば美術部や科学部など増やせないか。

答 結石教育総務課長

①国、県、警察と協議し、必要な整備を要望して順次対応している。

②学校の備品は支障がないようにしている。

③令和4年から部活動の地域移行に向けた方



美しい音色がでたよ

針が示され新設は慎重な対応が必要である。

問 ①通学路の安全は子どもたちの命に関わることである。いつまでに整備できるか。

②7年度予算で学校・学園の楽器の新調はできないか。また、木管楽器のリードは学校予算で対応できないか。

③今年子どもたちの権利条約批准30周年。文化部であれば少ない人数で成り立つ。部活動は生徒の希望を聞いて対応できないか。

答 黒瀬教育長

3点について、十分聞かせていただいたので、十分検証してみたい。



板垣正寿(いたがき まさとし)議員

質問

年1回のオーガニック給食を

答弁

食材、品目などを研究する



問 環境への配慮や農家支援を目的に、特別栽培米を学校給食で使用する取り組みなども含め、オーガニック給食がJAとの連携も後押しし、全国的に広がりを見せている。将来的な稲作農家の担い手確保策として有機農業や環境保全型農業にどう取り組むか調査研究し、「持続可能な農業の実現」、「食と農のまちづくり」、「食の安全保障」を目指した未来志向の農業施策を構想できないか。

答 米本産業観光課長 町内で有機農産物の生産に取り組む人はなく、地域が有機農業を受け入れる基盤がまだ出来上がっていない状況であるため、町としてそのような農業施策の計画を策定する予定はない。



食と農のまちづくりを

質問

次期振興計画策定への思いは

答弁

住民の思いを反映させたい



山本 資(やまもと たすく)議員



住民の思いをのせて

問 美咲町第三次振興計画では、時の流れや将来を見据え、目指すべき未来像や町の方向性を明確にし、必要な施策にスピード感を持って取り組んだと思う。

次期振興計画策定に当たっては、どのようなプロセスを経て策定するのか。

また、策定への思いはあるのか。

答 青野町長 次の5年間を見据え、来年度からは一つの支援だけでは解決が難しい、複雑で複合的な課題を持つ人やご家族のために、重層的に支援する取り組みづくりに着手する。

さらに、住民ニーズを把握するため、現在13地区のまちづくり協議会単位での住民座談会を開催している。

こども・子育て支援に関しては、保護者の人を対象としたニーズ調査・分析をすでに終え、小・中学生への意識調査も現在分析している。

今後、振興計画審議会を設置し、住民からいただいたご意見や思いを、令和7年度から5年間のまちづくりの指針となる第四次振興計画基本構想に反映させたいと考えている。



矢吹一郎(やぶき いちろう)議員

質問 行財政改革の展望は

質問

答弁 健全な財政運営の継続を目指す

答弁



2023年度岡山県内市町村の財政指標(単位%)

	経常収支			実質公債			将来負担		
	比率	費比率	比率	比率	費比率	比率	比率	費比率	比率
岡山市	90	5.6	-	浅口市	92.5	7.1	-		
倉敷市	91.2	3	-	和気町	88.3	8	18.9		
津山市	92.9	12.7	86.3	早島町	90.7	5.2	-		
玉野市	95.1	4.3	-	里庄町	88.3	7.6	-		
笠岡市	97.3	7.8	48.2	矢掛町	88.8	8.4	-		
井原市	87.6	9.5	-	新庄村	89.4	6.7	-		
総社市	94.6	6.5	-	鏡野町	86.4	12.1	43.3		
高梁市	96	11.3	48.1	勝央町	85.2	12.8	-		
新見市	85.2	7.6	0.5	奈義町	83.4	7.7	-		
備前市	88.9	9.1	-	西粟倉村	94.4	13.8	25.2		
瀬戸内市	88.9	8.7	41.4	久米南町	84.7	10.3	-		
赤磐市	91.2	7.9	-	美咲町	82.3	9.3	-		
真庭市	93.4	10.9	-	吉備中央町	88.6	8.8	-		
美作市	89.8	10.8	-	平均	90.6	6.5	-		

問

「賢く収縮するまちづくり」の取り組みとして、公共施設の処分・再編の計画が予定されているが、賢く収縮した後の、町の新たな方針は。また、施設の再編計画、実施後の財政効果額は。

答

町を少子高齢化に見合った大きさにつくりかえることで、公共サービスを効率化し、住民の生活水準を維持向上させ、持続可能なまちづくりを進める。

答

林田理財課長
財政効果の一例

さらなる行財政改革に努める。

問

としては、柵原学園への統合により、経常管理費など、年間約2,500万円の削減を見込んでいる。大型事業を実施するなかで、令和5年度決算において、経常収支比率が県内で最も良い数値となった要因は何か。

答

要因は、繰り上げ償還などによる借金の返済コントロールによるものである。今後とも健全な財政運営を継続するため、さらなる行財政改革に努める。

質問 子どもの遊び場のさらなる充実を

質問

答弁 利用者の意見を聞き整備を進める

答弁



中西伶王(なかにし れお)議員

問

子どもの遊び場のさらなる充実を求めて問う。

①室内で子どもが遊べる施設をつくり、遊具を設置できないか。

②エイコンパークの現状の利用者数は。

③エイコンパークの野外遊具は撤去され、柵原図書館内の子どもの遊び場は資料室になっているが、その経緯は。

④エイコンパークを子どもが集い、遊べる施設として活用できないか。

⑤エイコンパークは指定管理施設となつているが、管理者から新たな事業提案はあつたか。

⑤グラウンドゴルフ体験や野球教室などの提案を実施している。

答

須々木こども笑顔課長
①利用者のご意見もお聞きし、今後整備を進める。

②年間3万2,500人が利用している。

③屋外遊具は平成11年に設置されたが、安全上の観点から現在は撤去し、図書館のキッズスペースも安全管理上、資料室となった。

④現在、子どもたちがスポーツの交流や、図書館の体験イベントを通じて遊び、学んでいる。

⑤グラウンドゴルフ体験や野球教室などの提案を実施している。



なぜ遊び場が資料室に



松島 啓(まつしま ひろむ)議員

質問

主権者意識の醸成を



答弁

振興計画に取り入れたい

問 社会問題を自分ごとと捉え、自ら考え行動する主権者の育成は、今後のまちづくりにつながるのでは。①教育機関での主権者教育の取り組みは。②子ども議会を、さらに踏み込んだ体験に。③主権者教育は、若者だけではない。意識醸成の取り組みを。④若者の想いを政策に反映する仕組みを。

答 青野町長

合併以来、町民の皆さんが町や地域を考え、支えてきていただいた。主権者教育を第四次振興計画に取り入れたい。

問 黒瀬教育長 ①児童、生徒が自由で討議し、課題解決学習に力を入れている。②開催形態を検討する。

答 黒瀬教育長

①児童、生徒が自由で討議し、課題解決学習に力を入れている。

問 結石教育総務課長 ①各学校では、社会や地域について、自分ごととして考える取り組みを行っている。

答 結石教育総務課長

①各学校では、社会や地域について、自分ごととして考える取り組みを行っている。

問 神坂総務課長 ③昨年の主権者教育の研修会に続き、令和7年は二十歳のついで、町議会議員・参議院議員選挙の投票立会人を募集する。

答 神坂総務課長

③昨年の主権者教育の研修会に続き、令和7年は二十歳のついで、町議会議員・参議院議員選挙の投票立会人を募集する。

問 光嶋地域みらい課長 ④広く若者から意見を聴くフォーラムや若者議会など考えたい。

答 光嶋地域みらい課長

④広く若者から意見を聴くフォーラムや若者議会など考えたい。



未来を正す子ども議会

全国の議会が美咲町へ

○熊本県氷川町議会

【議会広報視察研修】



美咲町議会では、意見交換を通じてお互いの議会の良いところを学び、生かすことによって諸問題の打開策のヒントを得ようと、積極的に全国からの視察研修を受け入れています。

○和歌山県高野町議会

【議会運営視察研修】



○岩手県金ケ崎町議会

【議会運営視察研修】



議員はお祭りへの寄付や差し入れが禁止されています。

議会の活性化を進めるために

令和6年12月18日(水)に大正大学地域創生学部江藤俊昭教授を講師に迎えて議会の活性化を進める方策についての議員研修会を開催しました。

長野県飯田市議会・福島県会津若松市議会・岩手県奥州市議会・宮城県柴田町議会など全国の市町村議会においては、さまざまな議会活性化策が展開されています。

その目的は、市政・町政への関心を高めて住民の政治参画を促す活動を進めることで、市・町全体の活力を高めていこうとする取り組みが求められています。



議会力の低下は自治体の衰退につながる大きな危機

平成23年～令和5年の12年間に全国で行われた町村議会議員選挙の中で無投票当選の割合は、20.4%⇒21.9%⇒27.4%と回を追うごとに増加している。

民意が反映されない

議員のなり手不足・無投票当選が続くと政策立案や行政監視の機能に大きな影響を及ぼし、二元代表制の趣旨が損なわれることに繋がる。

議会力が低下する

議会の役割と議員のやりがいと住民の間で十分に理解されず、旧来的な議会環境や低額な議員報酬など「やりがい・環境・待遇」が議員を志す人たちの動機付けとして機能しなくなったことが原因の一つと考えられる。

なり手不足の原因

4年に一度の選挙戦が必ず実施される事が主権者意識涵養の要である。選挙戦の機会が失われることは地方自治の弱体化を招く。地方自治は民主主義の学校である。

自治体の衰退

女性議員の割合は依然として低いままであり、その改善がなり手不足を解消する決め手の一つとなる。女性の社会進出や政治参画への後押しなどは重点的に進めなければならない。

女性の政治参画

議員のなり手不足は町村議会だけの問題ではなく、地方自治体・都道府県・国にとっての問題であり、その原因は多岐に渡っている。議会の取り組みに加えて幅広い協働による対策が不可欠となる。

国・県・市町村の連携

幅広い協働によって地方自治の未来を創る

議会の取組	❖さまざまな広報ツールを駆使して議会の情報を届ける ❖住民と交流する機会を増やす ❖議会モニターなどを通じた議会応援団の形成 ❖講座開設による立候補検討の後押し ❖多様な人材が立候補できるための環境整備 ❖主権者教育の推進・強化
町全体の取組	❖低額な議員報酬の改善 ❖ハラスメント対策の徹底 ❖自治会などへ女性の役員登用 ❖町の審議会などへ女性の積極的登用 ❖議会事務局体制の整備・強化
国県の取組	❖議会の取組への財政的支援 ❖厚生年金加入に向けた法整備 ❖デジタル化人材支援

式典参加



はたち 20歳のつどいが開催されました

令和7年1月12日(日)に「美咲町20歳のつどい」が開催されました。

令和6年度に美咲町内で20歳を迎えられる対象者は、平成16年4月2日～平成17年4月1日の間に生まれた150人で、男性75人・女性75人の若者たちが晴れの日を迎えられ、このうち114人が式典に参加されました。

華やかにそして逞しく成長した新成人に向けて町長・議長からそれぞれ^{はなむけ}言葉が贈られ、20歳のつどい実行委員会副委員長の大釜^{おおがま}優衣^{ゆい}さんから誓いのことばが述べられました。



現地視察

県事業の現地視察を行いました

令和6年11月26日(火)に岡山県が美咲町内で進めている道路事業や河川事業などの進捗状況を確認するために、松島幸一県議会議員に同行し、現地視察を行いました。

旭・中央・柵原の各地域で行われている県の事業について、美作県民局工務2課の職員から説明を受け、早期の完成に向けた取り組み強化を求めました。



令和7年3月定例会の予定

令和7年3月に予定されている美咲町議会定例会は

- ◆ 2月25日(火)開会～3月14日(金)閉会の18日間
- ◆ 一般質問は2月26日(水)～2月27日(木)の2日間
- ◆ 予算特別委員会は3月6日(木)～3月11日(火)の実質4日間
(なお、日程が変更される場合にはみさきテレビなどでお知らせしていきます)

訂正

議会だより78号5ページに誤りがありました。
正しくは土木費8億7,999万円に訂正しお詫びいたします。



令和3年美咲町議会議員選挙から3年と10カ月が経過。今任期も残すところ2カ月余りとなりました。6人の新人議員を迎え、新たに結成された今議会。4年間の取り組みを振り返るとともに、次期につなげる美咲町議会の目指すべき姿を特集します。

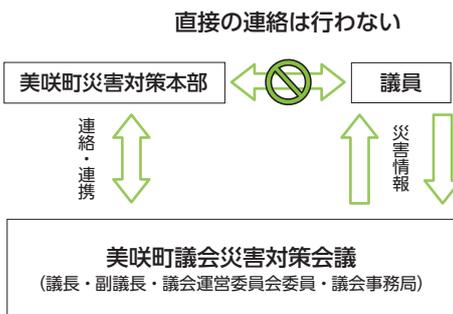
今期4年の歩みから未来につなぐ 議会4年間の軌跡と新たな取り組み

ペーパーレス議会



約2年間の委員会審査などでの試行期間を経て、令和3年4月の改選前の議会で決定し、改選後の6月定例会から、タブレット端末のみの完全ペーパーレス議会をスタートしました。

議会BCP



西日本豪雨災害や新型コロナウイルス感染症など、非常時に対応できる議会や議員の役割などを定めた「美咲町議会業務継続計画(議会BCP)」を令和3年8月に策定しました。

SDGsパートナーシップ包括協定



令和4年1月31日、美作大学・美作大学短期大学部と令和5年3月22日、美作高校と持続的な開発目標の達成に向け相互協力するSDGsパートナーシップ包括協定を締結しました。

シティズンシップ教育



合併10周年記念事業として町内の中学3年生による子ども議会が始まり現在まで続いています。3年前からは毎年小学校6年生が、議会体験学習をしており主権者教育、郷土愛の醸成にもつながっています。

出前議会



議会基本条例に定めている報告会および意見交換会をコロナ禍前まで続けていましたが、令和4年から広報・広聴常任委員会が中心となり少人数、小規模なグループを対象に地域に出向く『出前議会』を行っています。

インスタグラム開設



美咲町議会メディアミックス構想を掲げ、今あるもの、すべての情報媒体、手段をフル活用して議会活動を発信し、今できることを行っています。令和5年9月からは、インスタグラムでの情報発信を始めました。

議会ハラスメント防止条例制定



令和3年から令和5年にかけて、議員のコンプライアンス、議会のハラスメント防止について一般社団法人公務員研修協会代表理事の高嶋直人先生を講師に招いての研修を重ねて、令和5年12月に条例を制定しました。

マニフェスト大賞2年連続優秀賞



日本最大の政策コンテストであるマニフェスト大賞に、令和4年に初めて応募し第17回マニフェスト大賞躍進賞を受賞しました。令和5年には第18回マニフェスト大賞優秀議会改革賞を受賞しました。

議員間討議



令和6年度から各常任委員会、予算特別委員会、決算認定特別委員会の審査の後に課題を取り上げて議員間討議を行っています。さらに掘り下げた自由闊達な議論ができつつあります。

議会議員アカデミー



議員のなり手確保を目的とした『美咲町議会議員アカデミー』を9月7日から開講しました。町議会・町政に関心がある人、将来議員を目指したい人など町内外を問わず7人の受講希望者がありました。

4年間のあゆみ

美咲町議会だより
64号～79号

定例会の報告

委員会の報告

臨時議会

町政を問う一般質問

その他・報告

美咲町議会
4年間の軌跡

美咲町議会だより
4年間のあゆみ

2021 (R3) 年



66号

議会業務継続計画
(議会BCP) を策定



65号

ハラスメント防止の
議員研修を開催



64号

松島議長・左居副議長
体制で新議会スタート

全国第9位
優良賞



73号

自治会・学生・議員で
「出前議会in原田」を開催



議会だより73号全国コンクールで優良賞を受賞

2024 (R6) 年



76号

予算審査
初の議員間討議開催



75号

マニフェスト大賞
2年連続優秀賞に



74号

SNSを活用しよう!
インスタグラム始めました

美咲町議会だより

定例会の報告

委員会の報告

臨時議会

町政を問う一般質問

その他・報告

美咲町議会
4年間の軌跡

美咲町議会だより
4年間のあゆみ

2022 (R4) 年



69号

議会アンバサダーへ就任の大学生と意見交換会



68号

美作大学・短期大学部とSDGsパートナーシップ包括協定を締結



67号

協定締結1周年を迎える大阪府岬町と議員交流会

2023 (R5) 年



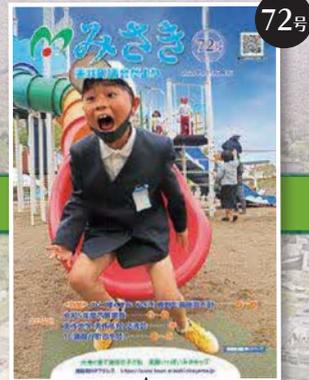
70号

初の出前議会に行ってきました



71号

青野町長2期目就任所信を表明



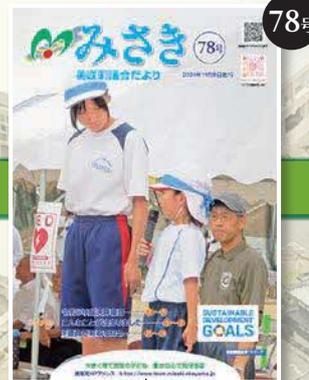
72号

美作高校とSDGsパートナーシップ包括協定を締結



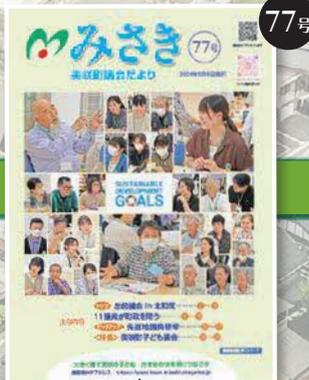
79号

美咲町議会4年間の軌跡



78号

未来につなぐ「議員アカデミー」を開催



77号

協議会・学生・議員で「出前議会in北和気」を開催

町民の皆さんこんにちは

美咲町では「学び・つながり・夢を育む 美咲の人づくり」を目指すため、学校・家庭・地域が連携協力し、地域住民等の参画による地域の実情に応じた取り組みである「みさきスタイル子ども応援事業」を展開し、子どもたちにさまざまな体験学習の機会を提供する土曜日等の教育活動を推進しています。

みさきスタイル子ども応援事業 土曜日教育支援事業

第1回

エンジョイちゅうおう



子どもたちの主体性は
確実にアップしています。

●どんな内容ですか

学校の休業日に地域・家庭・学校が連携しながら子どもたちの豊かな社会性や自主性を育てる目的で活動します。身近な体験学習などを通じて、地域・家庭・子ども同士の横の繋がりをつくり、子どもの育ちを応援します。

●いつどこで実施していますか

土曜日・日曜日・長期休暇など地域のお祭りやイベントに合わせて実施しています。

●どんなところが特徴ですか

団体名「エンジョイちゅうおう」の通り、「美咲町の素敵なところ」を子どもたちと地域の人と一緒に楽しむことができるのが特徴です。子どもたちと地域の人が出会い繋がることのできる場づくり、子どもたちがいきいき育つ体験の場づくりを目指しています。

●参加対象は誰ですか

美咲町立中央中学校区の地域の人と子どもたちが対象です。

●2024年の具体的な活動内容は何か

- ◎「境地区を学ぼう」境神社の獅子舞・そば祭りに参加しました。
- ◎「加美ふれあい祭り」地域の方の販売をお手伝いしました。
- ◎「クリスマスツリーの飾りを作ろう」中央図書館主催のクリスマス飾り作りに参加しました。
- ◎「たい焼きの販売スタッフ募集」たい焼きの販売を通じてお店屋さん体験をしました。

●運営は誰が行っていますか

運営は「エンジョイちゅうおう」実行委員会（中央地域の有志で組織している団体）です。

編集 後記

令和7年とい
う新しい年が始
まり、3月には
美咲町誕生20

周年を迎え、4月には美咲町議会議員一般選挙も行われます。今回の表紙は、「投票」をテーマとして、SDGs パートナリシップ包括協定を結んでいる美作高校の学生とのタイアップを図りました。

現在、美咲町議会では、今期4年間に行ったさまざまな議会活動の取り組みを、『美咲町議会白書』としてまとめられています。また、特集ページには「今期4年間の歩みから未来（あした）につなぐ」と題し、4年間の軌跡をまとめていきますので、ぜひご覧ください。

今後も積極的な広報広聴活動の充実を図り、住民の皆さまに少しでも日頃の議会活動に注目していただけるよう、さらなる議員力・議会力の向上を目指します。

(板垣記)

広報・広聴常任委員会

委員長 三船 博之

副委員長 板垣 正寿

中西 伶王

矢吹 一郎

松田 英二

左居 喜次